

■ 渥美奨学生2000年度著作・発表論文リスト

■ **De Maio, Silvana** デ・マイオ・シルヴァーナ (博士 (技術史) : レッチェ大学講師 (在イタリア・レッチェ) : 1997年度奨学生)

- 1.S. De Maio, 'La prima colonizzazione occidentale delle Isole Bonin', Il Giappone, XXXVIII, Roma, 2000, pp. 69-83.
- 2.デマイオ・シルヴァーナ,「幕末明治初期日本工学教育の展開に関する研究—横須賀鑿舎,燈台寮修技校及び工部大学校の比較分析—」『技術文化論叢』第4号,2001,55-74頁

■ **Gao Lingna** 高 玲娜 (博士 (社会学) : 上海大學講師 : 1995年度奨学生)

- 1.2000年3月『労働争議に関する中国工会の立場と役割—経済改革開放期の外資系企業を中心に』日本博士論文登録機構,雄松堂書店学位論文センター出版,2001/3
- 2.2000年12月「中国外資系企業での労働争議の頻発原因—改革開放期に日系企業の事例を中心に—」『政経研究』76号期,日本政治経済研究所出版,2001/3

■ **Gao Weijun** 高 偉俊 (博士 (建設工学) : 北九州市立大学国際環境工学部助教授 : 1995年度奨学生)

- 1.審査論文 : 土地利用図を用いた都市の熱環境評価手法に関する研究——巨大都市の50km圏におけるケーススタディー, 2000/4/1,日本建築学会論文報告集第530号, 李海峰 高偉俊 尾島俊雄
- 2.著書 (共著) : 東南・東アジアの水—建築・都市の水利用環境と文化,2000/6/1,日本建築学会,坂上恭助 高橋信之
- 3.審査論文 : 東京都区部の地域における大気環境の影響要因に関する研究,2000/11/1,日本建築学会計画系論文集第537号, 李海峰 高偉俊 吉田公夫 湯屋博史 尾島俊雄
- 4.著書 (共著) : 完全リサイクル型住宅(II),2001/3/1,早稲田大学出版社,尾島俊雄監修
- 5.講演論文 : アジア都市の持続可能な発展及びその挑戦,,2000/7/1,早稲田大学理工総合研究センター主催,国際シンポジウム : 持続可能なアジアの都市環境を探る,高偉俊
- 6.講演論文 : Globalization Strategy :Seeking Harmony in Diversity, 2000/7/1,CISV International Symposium:Working World Wide New Avenues to Intercultural Competence, Junko Imanishi, Weijun Gao, Kim Woonghee, Lee Naechan, Ferdinand Maquito
- 7.講演論文 : Impact of Energy Consumption on Environment in Shanghai, 2000/8/1, International Workshop"Energy and Environment of Residential Buildings in China",高偉俊
- 8.講演論文 : 上海の高層ビルにおける空調設備の実態調査, 2000/9/1, 日本建築学会全国大会論文集,福島, 許雷 高偉俊 尾島俊雄
- 9.講演論文:アジア巨大都市の都市化と環境改善対策に関する研究 その1クラスターモデルの提案,2000/9/1, 日本建築学会全国大会論文集,福島, 高偉俊 趙鵬林 李海峰 尾島俊雄
- 10.講演論文 : アジア巨大都市の都市化と環境改善対策に関する研究 その2 上海市都心部のクラスター化による熱・エネルギー環境評価,2000/9/1,日本建築学会全国大会論文集,福島,趙鵬林 高偉俊 李海峰 尾島俊雄
- 11.講演論文 : 音波エネルギーを利用した石炭燃焼技術に関する実験的研究, 2000/9/1,日本建築学会全国大会論文集,福島, 任建興 高偉俊 李海峰 高橋信之 尾島俊雄
- 12.講演論文 : 中国上海市の都市化による都市気候変化に関する検討, 2000/9/1,日本建築学会全国大会論文集, 福島, 李海峰 高偉俊 尾島俊雄
- 13.講演論文 : 再生部材を使用した住宅のCO₂排出量に関する研究 (その1) , 2000/9/1,日本建築学会全国大会論文集,福島, 須田健士 有山高広 高口洋人 高偉俊 尾島俊雄
- 14.講演論文 : 再生部材を使用した住宅のCO₂排出量に関する研究 (その2) ,2000/9/1,日本建築学会全国大会論文集,福島,金森道 有山高広 大嶋誠 高口洋人 高偉俊 尾島俊雄

- 15.講演論文：事務所建築における空調設備の保全費予測と更新時期の評価手法に関する研究, 2000/9/1, 日本建築学会全国大会論文集, 福島, 原英嗣 高偉俊 尾島俊雄
- 16.講演論文：長春市における低温未利用エネルギーの活用に関する基礎研究, 2000/9/1, 日本建築学会全国大会論文集, 福島, 尹軍 韋新東 高偉俊 高橋信之 尾島俊雄
- 17.講演論文：長春市における地域冷暖房の現状に関する調査研究, 2000/9/1, 日本建築学会全国大会論文集, 福島, 韋新東 尹軍 高偉俊 高橋信之 尾島俊雄
- 18.講演論文：韓国ソウル市の大気・水環境、ゴミ問題と市の対策, 2000/9/1, 日本建築学会全国大会論文集, 福島, 権俊炯 李海峰 高偉俊 尾島俊雄
- 19.講演論文：バンコクの河川が熱環境に与える影響に関する研究, 2001/3/1, 日本建築学会関東支部研究報告集, 山田真梨子 菊地正則 李海峰 高偉俊 尾島俊雄
- 20.講演論文：コージェネレーションシステムの導入による地域大気環境への影響に関する評価研究, 2001/3/1, 日本建築学会関東支部研究報告集, 高偉俊 李海峰 尾島俊雄
- 21.講演論文：冷蔵倉庫のエネルギー消費量調査研究, 2001/3/1, 日本建築学会関東支部研究報告集, 伊藤誠 原英嗣 松村亘 高偉俊 尾島俊雄
- 22.講演論文：多基準分析法による地域冷暖房の総合評価に関する考察 その 1 既存DHCの総合評価, 2001/3/1, 日本建築学会関東支部研究報告集, 韋新東 尹軍 李海峰 高偉俊 高橋信之 尾島俊雄
- 23.講演論文：多基準分析法による地域冷暖房の総合評価に関する考察 その 2 既存DHCの総合評価の検証及び応用, 2001/3/1, 日本建築学会関東支部研究報告集, 韋新東 尹軍 李海峰 高偉俊 高橋信之 尾島俊雄
- 24.講演論文：海外及び日本における都市の熱供給システムの位置付けに関する研究 その 1 エネルギー消費実態からの考察, 2001/3/1, 日本建築学会関東支部研究報告集, 李海峰 韋新東 尹軍 高偉俊 高橋信之 尾島俊雄
- 25.講演論文：海外及び日本における都市の熱供給システムの位置付けに関する研究 その 2 日米中の環境実態からの考察, 2001/3/1, 日本建築学会関東支部研究報告集, 尹軍 韋新東 李海峰 高偉俊 高橋信之 尾島俊雄
- 26.講演論文：住宅における外気導入式氷蓄熱空調システムに関する研究, 2001/3/1, 日本建築学会関東支部研究報告集, 田中一英 八木 崇 高偉俊 尾島俊雄
- 27.講演論文：住宅における設備制御のデジタル化に関する研究—デジタル設備制御への転換, 2001/3/1, 日本建築学会関東支部研究報告集, 許雷 高偉俊 尾島俊雄
- 28.講演論文：事務所建築における自動制御機器保全に関する調査研究, 2001/3/1, 日本建築学会関東支部研究報告集, 川上恵司 原英嗣 松村亘 高偉俊 尾島俊雄

■ **He Zuyuan 何 祖源** (博士 (先端学際工学) : Lead Engineer, Ciena Corporation (在 Maryland, USA) : 1998 年度奨学生)

学会誌論文 :

1. Kazuo Hotate, Zuyuan He, and Takahiro Kitazume, "Surface shape measurement for a multi-layered object by synthesis of optical coherence function", IEEE Journal of Selected Topics in Quantum Electronics, Vol. 6, No. 5, pp. 723-729, September/October 2000
2. Kazuo Hotate, Xueliang Song, and Zuyuan He, "Stress-location measurement along an optical fiber by synthesis of triangle-shaped optical coherence function", IEEE Photonics Technology Letters, Vol. 13, No. 3, pp. 233-235, March 2001

国際会議論文 :

3. Zuyuan He and Kazuo Hotate, "Enlargement of dynamic range by Hamming window in synthesis of optical coherence function," Proc. Conference on Lasers and Electro-Optics (CLEO' 2000), pp. 570-571, San Francisco, May 2000
4. Kazuo Hotate, Zuyuan He and Takahiro Kitazume, "Surface shape measurement for multi-layered

object by synthesis of optical coherence function,” Proc. International Conference on Trends in Optical Nondestructive Testing, pp. 327-334, Lugano, Switzerland, May 2000

5. Kazuo Hotate, Atsushi Kuramoto, and Zuyuan He, “Stress-location measurement along an optical fiber by synthesis of rectangular-shaped optical coherence function”, Proc. 14th International Conference on Optical Fiber Sensors (OFS'2000), pp. 537-540, Venice, October 2000

6. Zuyuan He and Kazuo Hotate, “Distributed fiber optic stress sensing by synthesis of arbitrary-shaped coherence function”, Proc. SPIE Fiber Optic Sensor Technology II, Vol. 4202, pp. 161-168, Boston, November 2000

国内学会論文：

7. 保立和夫, 倉本敦史, 何 祖源, “矩形コヒーレンス関数の合成による光ファイバ型デジタル的荷重位置判定システム”, 電子情報通信学会信学技報, OPE2000-3, pp. 13-18, 東京, 2000/5

8. 何 祖源, 保立和夫, “擬似連続波長可変半導体レーザーを用いた光リフレクトメトリーの高性能化”, 日本光学会学術講演会(Optics Japan'2000)予稿集, pp. 73-74, 北見, 2000/9

9. 何 祖源, 保立和夫, “任意形状光波コヒーレンス関数の合成による分布型光ファイバセンシング”, 応用物理学会第 26 回光波センシング技術研究会講演論文集, pp. 76-82, 東京, 2000/12

■ **Hong, Kyung-Jin 洪 京珍** (博士 (化学工学) : 東京工業大学化学工学研究科助手 : 1999 年度奨学生)

1. K.J. Hong, S. Tokunaga and T. Kajiuchi, Extraction of Heavy Metals from MSW Incinerator Fly Ashes by Chelating Agents, *Journal of Hazardous Materials*, 75(1), 57-73 (2000)

2. K.J. Hong, S. Tokunaga, Y. Ishigami and T. Kajiuchi, Extraction of Heavy Metals from MSW Incinerator Fly Ashes by Saponins, *Chemosphere*, 41(3), 345-352 (2000)

3. K.J. Hong and T. Kajiuchi, Application of Biosurfactant to Environmental Remediations, The 12th Symposium of Korea-Japan Technical Cooperation, 14-19 (2000)

4. 洪 京珍・梶内俊夫・徳永修三, 植物由来のバイオサーファクタントによる汚染土壌中の重金属除去・回収, 化学工学シンポジウムシリーズ 74 「金属のリサイクル及び環境問題」, 129-133 (2000)

5. 洪 京珍・梶内俊夫・徳永修三, バイオサーファクタントを用いた洗浄法による汚染土壌の修復, 第 7 回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会, 151-152 (2000)

■ **Hou Yankun 侯 延琨** (博士 (物理電子化学) : エール大学薬学部ポスドク研究員 : 1999 年度奨学生)

1. Synthesis, Radiolabeling And Preliminary Evaluation of 2 β -Carbomethoxy-3 β -(3"-methoxypyridyl) tropane, A Potential Radioligand For The Serotonin Transporter. Yankun Hou, X. Fu, M.S. Al-Tikriti, S. Garg, A. Korde, R.M. Baldwin, N.S. Kula, J.K. Staley, R.B. Innis, J.P. Seibyl, R.J. Baldessarini, P.K. Garg and G.D. Tamagnan *Journal of Nuclear Medicine* in press.

2. Electrolytic Partial Fluorination of Organic Compounds. 41. Highly Selective Electrolytic Fluorination of Dimethoxyethane, Its Homologues, and Crown Ethers. H. Ishii, Yankun Hou, and T. Fuchigami *Tetrahedron*, 2000 56, 8633.

3. Electrolytic Partial Fluorination of Organic Compounds. 39. Solvent Effects on Anodic Fluorination of Heterocyclic Sulfides. Yankun Hou and Toshio Fuchigami *J. Electrochemical Society* 2000 147, 4567.

4. Electrolytic Partial Fluorination of Organic Compounds. 34. Regioselective Anodic Fluorination of Benzyl Thiocyanate and Its Derivatives. Yankun Hou, Seiichiro Higashiya, Toshio Fuchigami, *Electrochimica Acta* 2000 45, 3005.

■ **Jin Zhengwu 金 政武** (博士 (物質科学) : 物質材料研究機構ナノマテリアル研究所研究員 : 2000 年度奨学生)

1. Zhengwu Jin, M. Murakami, T. Fukumura, Y. Matsumoto, A. Ohtomo, M. Kawasaki, and H. Koinuma,

“Combinatorial Laser MBE Synthesis of 3d Ion Doped Epitaxial ZnO Thin Films”, *J. Cryst. Growth* 214/215, 55 (2000).

2.T. Fukumura, Zhengwu Jin, T. Shono, T. Hasegawa, S. Koshihara, H. Koinuma, and M. Kawasaki, “Magnetic Properties of Mn-doped ZnO”, *Appl. Phys. Lett.* 78,958(2001).

■ **Jung Sung Chun 鄭 成春** (一橋大学大学院(経済学) : 2000 年度奨学生)

- 1.共著 (吉田央と)「1999 年の韓国「廃棄物管理法」改正」,『環境と公害』第 29 卷 3 号、40-43 頁。
- 2.『アジア環境白書 2000/2001』,日本環境会議/アジア環境白書編集委員会編,東洋経済新報社,2000/11,第 2 部 各国・地域編,第 4 章,「7 カ国・地域、その後」の韓国編,223-228 頁
- 3.「諸富徹著『環境税の理論と実際』,『エコノミア』第 5 1 卷第 2 号,27-33 頁,2000/8

■ **Ko Hee Tak 高 熙卓** (東京大学大学院(総合文化) : 2000 年度奨学生)

- 1.「二宮尊徳における公共性探求—その重層的「天理」観に即して」 日本思想史・思想論研究会編『思想史研究』No. 1、2001/3 発行, pp. 78-95

■ **Lee Hyang-Chul 李 香哲** (博士 (経済学) : 光云大学日本学科教授 (在ソウル) : 1997 年度奨学生)

- 1.「ヨーロッパ人の日本認識と知識体系としての日本学の成立と展開」 「世界の日本研究」 (ソウル大学国際地域院,ソウル大学出版部,2000/12) (2000 年国際交流基金研究プロジェクト「東洋史学研究」, 2001/4 掲載)
- 2.「日本における教養の存在形態に関する知識社会史的考察」 (2000 年度光云大学研究プロジェクト,学会報告済み,「日本史学研究」,2001/2 掲載)

■ **Lee Nae-Chan 李 來贊** (博士 (管理工学) : 通信開発研究院市場競争研究室専任研究員 (在ソウル) : 1996 年度奨学生)

- 1.“Korea: IP Telephony and the Internet,” 2001 World Telecommunication Policy Forum: IP Telephony (International Telecommunications Union), Geneva, Swiss, 6 ~ 9 March 2001
- 2.“Paradigm Shift in the Telecom Industry and Korea's Regulatory Reform,” the 11th KISDI International Conference, Governing Regulatory Reform and Privatization of the Telecommunication Industry, Seoul, Korea, December 2000
- 3.“Korea's Telecom Services Reform through Trade Negotiations,” Eleventh Annual EASE, National Bureau of Economic Research (NBER), Seoul, Korea, June 2000 (co-work with Dr. Han-Young Lie, to be published at the University of Chicago Press)
- 4.“ The Advent of New Interconnection Paradigm: reciprocal interconnection and interaction between Fixed and Mobile operators,” Workshop on Interconnection Policies and Frameworks, OECD/Centro Studi San Salvador, Venice, Italy, 1999 (on revising)

■ **Li Enmin 李 恩民** (博士 (社会学) : 宇都宮大学国際学部外国人教師 : 1997 年度奨学生)

- 1.共著 : 中国歴史大辞典編纂委員会編『中国歴史大辞典』(上下巻),2000/4,上海辞書出版社
- 2.論文 : 李恩民「中日航空交渉の政治過程」,2000/10,宇都宮大学国際学部『研究論集』第 10 号 pp.15-44
- 3.訳書 : 浜口允子著・李恩民訳「地主富農成分区分考」,南開大学歴史学院編『近代中国社会』,2000/10,天津人民出版社
- 4.訳書 : 内山雅生著・李恩民・邢麗荃共訳『二十世紀華北農村社会経済研究』,2001/1,中国社会科学出版社
- 5.書評 : 「北原淳・西口清勝・藤田和子・米倉昭夫『東南アジアの経済』: 東南アジアの謎を解く」,2000/11,『政経研究』第 75 号,総第 324 期 pp.134-138

■ **Li Ganzhe 李 鋼哲** (東京財団研究員：1999 年度奨学生)

1. 著書：北東アジア社会資本調査委員会編『北東アジア社会資本』(共著) (社)北陸建設弘済会,2001/1.
2. 著書：東アジア総合研究所編訳『北朝鮮年鑑』(日本語版) 東アジア総合研究所発行, 2000/12(共編訳)
3. 著書：『新東アジア経済論』 (共著) ミネルヴァ書房, 2001/4
4. 講演：「日本の対中国 ODA と日中経済関係」中国社会科学研究会シンポジウム講演,2000/12
5. 講演：「東アジアの中の日中経済関係」 SGRA (関口グローバル研究会) 講演,2001/2/9

■ **Lim Chuantiong 林 泉忠** (東京大学大学院 (国際政治)：2000 年度奨学生)

1. "Democracy in Taiwan: KMT Transforms Itself" in Harvard China Review, Vol. 2, Spring/Summer 2000, Nov 1, pp.76-77.
2. 「香港人とは何か：戦後における『香港共同体』の成立から見た新生アイデンティティの性格」,現代中国第 74 号,2000/9,98-116 頁

■ **Naiwala Pathirannehelage Chandrasiri** ナイワラ・パテランネヘラゲ・チャントラシ (博士 (電子情報)：東京大学大学院工学系研究科助手：2000 年度奨学生)

1. N.P.Chandrasiri, "The latest trends in Facial Animation", 大学院論文輪講資料電子情報工学科, 東京大学, (2000/6)
2. N. P. Chandrasiri, T. Naemura, H. Harashima, "Analysis and Synthesis of Facial Expressions based on Personal Facial Expression Space (PFES に基づく顔画像表情分析・合成)", 信学総大, A-14 - 20 (2001/3)

■ **Nam Ki jeong 南 基正**：(博士 (国際関係論)：東北大学大学院法学研究科助教授：1996 年度奨学生)

1. 「朝鮮戦争と在日韓国朝鮮人の民族運動」『民族研究』第 5 号, 2000/9, Nam Kijeong, "The Evolution of National Movement within the Korean Community in Japan, 1950-1953," Ethnic Studies, Vol.5, Sep.2000.
2. 「朝鮮戦争と日本—『基地国家』における戦争と平和」『平和研究』第 9 号, 2001/1, Nam Kijeong, "The Korean War and Japan: War and Peace in the 'Base-State'" Peace Studies, Vol.9, Jan.2001.

■ **Ren Yong 任 永** (博士(医学)：ニューヨーク州立大学研究員：2000 年度奨学生)

1. Yong Ren, Yuko Sekino, Satoshi Tanaka, Tomoaki Shirao. Translocation of Drebrin-Like Immunoreactivity from Cell Soma to Dendritic Spines is Parallel with the Rapid Increase in the Expression Level of Drebrin A. Department of Neurobiology and Behavior, Gunma University School of Medicine, Maebashi, 371-8511, Japan.
Society for Neuroscience 31th Annual Meeting, 26, 580, 2000. New Orleans (U.S. A.)
2. Yong Ren, Yuko Sekino, Satoshi Tanaka, Tomoaki Shirao. Change in the subcellular localization of drebrin-like immunoreactivity and in the expression of the drebrin A isoform during cerebral development. Department of Neurobiology and Behavior, Gunma University School of Medicine, Maebashi, 371-8511, Japan.
Neuroscience Research Supplement, 24, 522, 2000. Yokohama (JAPAN)

■ **Sun Yanping 孫 艶萍** (博士 (医学)：ハーバード大学ブリッグス病院放射線科研究員：1998 年度奨学生)

原著論文：

1. Y. Sun, M. Sugawara, R. V. Mulkern, K. Hynynen, S. Mochizuki, M. Albert and C. Zuo: Simultaneous Measurements of Temperature and pH in vivo using NMR in conjunction with TmDOTP. NMR in BIOMEDICINE. 13, 2000

学会発表：

1. Yanping Sun, Jing Zhou, Sheila Shen, Caeire Stayner, Jeeva Munasinghe, Deborah Burstein, Mitchell Albert: Transgenic Mouse MRI of Polycystic Kidney Disease. 8th SCIENTIFIC MEETING AND EXHIBITION OF THE INTERNATIONAL SOCIETY FOR MAGNETIC RESONANCE IN MEDICINE. April, 2000, Denver, U. S. A.
2. Yanping Sun, Oliver Heese, Rona Carroll, Shuichi Mochizuki, Peter Black, Mitchell Albert: MRI Monitoring of the Development of Brain Tumors in Rat Glioma Models. THE 39TH CONFERENCE, THE JAPANESE SOCIETY OF MEDICAL ELECTRONICS AND BIOLOGICAL ENGINEERING. May, 2000, Tokyo, Japan.
3. Yanping Sun, Jing Zhou, Sheila Shen, Shuichi Mochizuki, Mitchell Albert: Noninvasive Visualization of Polycystic Kidney Disease in Transgenic Mouse by MRI. THE 39TH CONFERENCE, THE JAPANESE SOCIETY OF MEDICAL ELECTRONICS AND BIOLOGICAL ENGINEERING. May, 2000, Tokyo, Japan.
4. Yanping Sun, Sophia Wang, Rona Carroll, Nicholas Seyfried, Ronald Tabnbador, Marcelle Machluf, Robert Mulkern, Peter Black, Mitchell Albert. MRI of Human U87 Glioblastoma in a Mouse Model. 42nd EXPERIMENTAL NUCLEAR MAGNETIC RESONANCE CONFERENCE. March, 2001, Orlando, U. S. A.
5. Yanping Sun, Sophia Wang, Rona Carroll, Nicholas Seyfried, Ronald Tabnbador, Marcelle Machluf, Shuichi Mochizuki, Robert Mulkern, Peter Black, Mitchell Albert: Quantitative MRI for brain tumor study using human U87 glioblastoma in a mouse model. THE 40th CONFERENCE, THE JAPANESE SOCIETY OF MEDICAL ELECTRONICS AND BIOLOGICAL ENGINEERING. May, 2001, Nagoya, Japan.

■ **Wang Yuepeng 王 岳鹏** (博士 (医学) : 東京大学医学研究科ポスドク研究員 : 1997 年度奨学生)

学会発表：

1. Wang YP, Chen J, Nakajima T, Iwasawa K, Toyooka T, Sakaki Y. The 64th Japanese Circulation Society Annual Meetings, Osaka, Apr, 2000. Key role of nitric oxide (NO)-dependent potentiation of plasma membrane Ca²⁺-ATPase (PMCA) in Ca²⁺ homeostasis at both resting and excited states in vascular endothelial cells. [Abstract]. Jpn. Cir. J. 2000;64(Suppl D):I-122.

英文論文：

1. Oonuma H, Nakajima T, Nagata T, Iwasawa K, Wang YP, Hazama H, Morita Y, Yamamoto K, Nagai R, Omata M. Endothelin-1 is a potent activator of nonselective cation currents in human bronchial smooth muscle cells. American Journal of Respiratory Cell and Molecular Biology 2000;23:213-221.
2. Chen J, Wang YP, Wang Y, Nakajima T, Iwasawa K, Hikiji H, Sunamoto M, Choi DK, Yoshida Y, Sakaki Y, Toyooka T. Autocrine action and its underlying mechanism of nitric oxide on intracellular Ca²⁺ homeostasis in vascular endothelial cells. The Journal of Biological Chemistry 2000;275:28739-28749.
3. Wang YP, Chen J, Wang Y, Taylor CW, Hirata Y, Hagiwara H, Mikoshiba K, Omata M, Sakaki Y. Crucial role of type-1, but not type-3, inositol 1,4,5-trisphosphate (IP₃) receptors in IP₃-induced Ca²⁺ release, capacitative Ca²⁺ entry, and proliferation of A7r5 vascular smooth muscle cells. Circulation Research 2001;88:202-209.
4. Choi DK, Taylor T, Wang YP, Ito T, Sakaki Y. Molecular cloning and characterization of a gene expressed in mouse developing tongue, mDscr5 gene, a homologue of human DSCR5 (Down syndrome Critical Region gene 5). Mammalian Genome 2001;12:in press.

■ **Wu Yuping 武 玉萍** (博士(医学) : 千葉大学医学研究科研究員 : 2000 年度奨学生)

1.K.Kita, Y-P.Wu, 2000. Search for UV-responsive genes in human cells by differential mRNA display: involvement of human ras-related GTP-binding protein, Rheb, in UV susceptibility. *Biochemical and Biophysical Research Communications*, 274,859-864.

■ **Xu Xiaoyuan 許 曉原** (博士 (農学生命科学) : テネシー大学薬学部薬理研究室 (在メンフィス) : 1998年度奨学生)

論文 :

1.Xu Xiaoyuan, Abo Mitsuru, Okubo Akira, and Yamazaki Sunao, (2001) Identification of Salt-induced Membrane Proteins in *Rhodobacter sphaeroides* f. sp. *denitrificans* IL106. *Journal of Bioscience and Bioengineering*. 91(2) (228 - 230)

2.Xu Xiaoyuan, Kadakura Horosi, Okubo Akira, and Yamazaki Sunao, (2001) Cloning and Sequencing of a Gene Encoding a Salt-induced Membrane Protein in *Rhodobacter sphaeroides* f. sp. *denitrificans* IL106. *Applied Microbiology and Biotechnology*. (in press)

口頭発表 :

3.許曉原 松本千佳 安補充 大久保明 山崎素直,好塩性光合成細菌における塩ストレス誘導物質の同定と解析, 日本分析化学討論会第 61 回大会 (新潟) ,2000/5,2000May. (61) 47 日本分析化学討論会講演要旨集

4.岸本太郎 許曉原 安補充 大久保明 山崎素直,二次元電気泳動による光合成細菌の塩ストレス誘導タンパク質の分離と解析,日本分析化学討論会第 61 回大会 (新潟) 2000/5. 2000 May. (61)47 日本分析化学討論会講演要旨集

5.許曉原 中村聡子 松本千佳 安補充 大久保明 山崎素直,キャピラリー電気泳動による好塩性細菌の塩ストレス応答の解析,日本分析化学会第 49 回大会 (長岡) 2000.9. 2000 Sept.(49)135 日本分析化学会第 49 年会講演要旨集

6.岸本太郎 許曉原 安補充 大久保明 山崎素直,光合成細菌 *Rhodobacter sphaeroides* f.sp.*denitrificans* の耐塩性誘導タンパク質について(II),日本農芸化学会第 75 回大会 (京都) 2000.3. 2001 Mar.(75)202 日本農芸化学会誌

7.中村聡子 許曉原 安補充 大久保明 山崎素直,好光合成細菌の塩ストレス応答,日本農芸化学会第 75 回大会 (京都) 2000.3. 2001 Mar.(75)203 日本農芸化学会誌

■ **Yang Jie Chi 楊 接期** (博士 (教育工学) : 国立中央大学情報工学研究科研究員(在台湾) : 1999 年度奨学生)

1.Yang, J. C. and Akahori, K. (2000). Discourse Structure Analysis of Technical Japanese Text and Its Implementation on the WWW. *CALL (Computer Assisted Language Learning) Journal*, 13(2), pp.119-141.

2.Yang, J. C. and Akahori, K. (2000). Development and Evaluation of a CALL System for Supporting the Writing of Technical Japanese Texts on the WWW. In *Proceedings of the International Conference on Computers in Education (ICCE2000)*. Taipei, Taiwan. pp.348-355.

■ **Yeh Wen-chang 葉 文昌** (博士 (電子物理工学) : 工業技術研究院材料研究所研究員 : 1999 年度奨学生)

1.Wen-chang Yeh and M. Matsumura: "A New Sample Structure for Excimer-Laser Growth of Large and Ultrathin Si Grains", *Mat. Res. Soc. Symp. Proc.* (in preparation).

2.Y. Sano, Wen-chang Yeh and M. Matsumura: "Highly Packed and Ultra-Large Si grains Grown by a Single-Shot Irradiation of Excimer-Laser Light Pulse", *Proceeding of Electrochemical Society* (to be published).

3.Wen-chang Yeh and M. Matsumura: "The Effect of Low-Melting Point Underlayer on Enlargement of Grain Size During Excimer-Laser-Induced Lateral Crystallization of Si Thin-Films", *Jpn. J. Appl. phys.* (to be published).

4.Wen-chang Yeh and M. Matsumura: "Numerical Calculation of Excimer-Laser-Induced Lateral Crystallization of Si Thin-Films", Jpn. J. Appl. Phys., 40. No2(2001)

■ **Zhou Haiyan 周 海燕** (博士 (医学) : 東海大学医学部 : 1999 年度奨学生)

1.HAIYAN ZHOU, SATORU MINESHITA: The Effect of Berberine Chloride on Experimental Colitis in Rats In Vivo and In Vitro. Journal of Pharmacology and Experimental Therapeutics 2000 294: 822-829

■ **Zhu Tingyao 朱 庭耀** (博士 (船舶海洋工学) : (財) 日本海事協会研究センター技術研究所研究員 : 1996 年度奨学生)

1.R. Miyake, T. Kinoshita, H. Kagemoto and Tingyao Zhu: "Ship Motions and Loads in Large Waves", the Proceeding of the 23th Symposium on Naval Hydrodynamics, Val de Reuil, National Academy Press, Washigton D.C. 2000, pp. 48-62.

2.T. Kinoshita, R. Miyake, H. Kagemoto and Tingyao Zhu: "CFD Computations of Ship Motions and Loads in Waves", the Proceeding of the 4th Osaka Colloquium on Seakeeping Performance of Ship, 2000.

3.熊野 厚,朱 庭耀:「スロッシング荷重の模型実験」,平成 12 年度日本海事協会研究発表会講演集,平成 12 年 pp. 51-61.

4.Tingyao Zhu: "Experimental and Numerical Wave Load Researches", the Proceeding of the 5th Meeting of Joint Research Project of the Classification Societies in Asia District, Oct. 2000, pp. 64-70.

5.Tingyao Zhu: "Wave Loads on Ship Structures", Special Lecture presented in Daewoo Heavy Industries, Hyudai Heavy Industries and Samsung Heavy Industries respectively, Dec. 2000.